

友好学園 深草こどもの家・京都モンテッソーリ教師養成コース

学校法人化に係る 2022 年度活動報告と 2023 年度中間報告

2023 年 9 月発行

I. 活動内容 2022年8月～2023年8月

2022年

- 8月
 - ・日本モンテッソーリ協会全国大会（学会）オンライン開催（京都コース担当ワークショップに延べ345名参加）大会冊子に学校法人化応援お願いの広告掲載
 - ・学校法人化後の財務予測などについてコンサルティング会社へ調査依頼
- 9月
 - ・ドイツモンテッソーリ協会全国大会に参加。ドイツ国内向けにオンラインにて友好学園の状況説明と寄付のお願い
- 10月
 - ・京都府文教課より、山科区御所内町（仮園舎の場所）での学校法人化は不可と連絡
 - ・コンサルティング会社より調査結果報告
 - ・web 広告掲載
 - ・深草園舎周辺の土地地権者の方に大岩街道沿いの土地について相談
- 11月
 - ・ドイツ語版「いちばん良いものを子どもたちに」映画公開（YouTube）
 - ・計画の見直し。建築士と土地開発業務会社と一旦契約停止。
- 12月
 - ・ホームページにて『卒園生、今どうしてる？』のページ作成
 - ・深草園舎解体工事開始

2023年

- 1月
 - ・深草園舎周辺の土地地権者の方に園舎建設用の土地について相談。
 - ・HPの支援者紹介ページに特設サイトを開設
 - ・京都府文教課訪問
 - ・京都市開発指導課訪問
- 2月
 - ・新園舎建設用地について地権者に相談
- 4月
 - ・既存学校法人傘下の可能性について他府県の学校法人与会議
 - ・中国語版「いちばん良いものを子どもたちに」映画公開(YouTube)
- 5月
 - ・学校法人化達成のための会議
 - ・京都府文教課へ、園舎最低面積、認可定員縮小の可否を問い合わせ
 - ・開発指導課と園舎再建について相談。新たな案について簡単な図面を提示。
- 6月
 - ・オンラインチャリティイベント「今こどもに一番大切なこと」開催（339人が参加）
 - ・旧深草園舎解体完了、開発指導課 旧深草園舎の確認のため来園
 - ・深草園舎土地関係者の方に相談
- 7月
 - ・旧深草園舎の解体後土地整地の打ち合わせ
 - ・開発指導課訪問。深草での園舎再建について相談
 - ・京都コース創立50周年記念講習会開催。二日間で延べ464人が参加
 - ・京都府文教課より5月の問い合わせの回答。園舎面積、定員規模縮小可。
- 8月
 - ・JAM全国大会（学会）にて学校法人化寄付募集パンフレット2000部配布

II. 学校法人化への進捗状況

前報告させていただいた通り、友好学園は2022年6月、長い間過ごしてきた深草園舎を離れ、昨年夏より旧園舎に程近い勸修寺に新しく居を構え、子どもたちの保育と京都コースとしての活動をスタートさせることとなりました。

2023年度は前年度に引き続き、新しい園舎での環境を整えることを最優先に職員一同目まぐるしい日々を過ごしておりますが、おかげ様で勸修寺園舎は、周辺の環境にも恵まれ、また周囲の方々のご理解やご協力を得ることが出来、少しずつではありますが、深草こどもの家が大切に守ってきたこどものための、そして教師養成コースのための環境を整備することが出来てきているのではないかと考えております。

一方、学校法人化につきましては、私どものマンパワーにも限りがあり、なかなか思うように進めることが出来ないというのが実情ではありますが、学校法人化の三つの柱である、認可申請（京都府）、新園舎建築用地の確保・建築プランの作成、資金調達について、以下ご報告させていただきます。

<認可申請について>

前年度に引き続き、定期的に京都府文教課へ足を運び、私共の状況をお伝えし、相談にのっていただいております。旧園舎の解体に伴い、現在認可申請を進めるために必要な園舎がない状態であり、早急に具体的な計画を進めなければならないと考えています。

現在保育・コースを行っている勸修寺は周辺環境も良く、職員・保護者また周辺の方々のご協力もあり、保育環境はかなり私たちの実践する教育の場にふさわしい場所になってきたのではないかと考えております。そのため、旧深草園舎の代替地として最も望ましい場所（園舎）ではないかと考え、文教課の方にその旨問い合わせをしてみました。競合する認可園が周辺に立地するため不可という回答でした。

また、ここまで進めてきた認可申請は旧園舎（深草）の場所であることが前提であり、代替地など所在が変わる場合は、認可申請もゼロからのスタートとなるということでした。このような状況から、新園舎は旧園舎所在地での建設を基本に進めて行くべきであるという認識でおります。

<新園舎建設用地の確保・建築プランについて>

上記のような理由から、あくまでも旧園舎所在地での建設の必要があると考えておりますが、プロジェクトをスタートした当初から旧園舎の場所は勾配の大きい山の中腹に位置するため擁壁設置などの開発行為が必須となり、費用の面で大変厳しい計画であることが予想されてきました。その後社会情勢の悪化から建築資材の高騰といった厳しい状況も加わり、当初の建築計画は見直しが必要であるとの結論に達しました。

現在、新園舎に関しては規模を縮小することでコストを抑え、まずは認可園となることを最優先に設計プラン作成を進めて行きたいと考えております。また、擁壁を作る必要のない平らな土地に建築することでさらに費用を抑えることが可能となるため、建築用地に関して地元的地権者の方々に相談しております。

<資金調達について>

本プロジェクトの主目的である資金調達に関しては、おかげさまをもちまして今年度8月末日で5000万円を超えるご寄付（総額51,363,193円）を賜りました。皆さまの暖かいご支援に心より感謝しております。一方、目標達成にはまだまだ時間がかかることを踏まえ、寄付募集期間を延長させていただけるよう寄付受け入れ先である京都地域創造基金に申請します。

当初念頭に置いておりました教育に関心の高い企業様などへの寄付募集活動に関しては積極的に行うことが出来ていない状況です。原因としては、今年度園舎移転という大きな事業を遂行しなければならなかったこと、日々の業務に対するマンパワー不足などがあり、今後早急に対処すべき課題として位置付けております。プロジェクトスタート当初から私共の活動に関心を寄せ応援して下さいている皆様には大変心苦しい状況ではありますが、何卒引き続き暖かいご支援ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、資金面での厳しい状況が続く中、他の学校法人の傘下に入る可能性についても検討しております。しかし、友好学園には創設以来大切に守ってきたモンテッソーリ教育に対する理解や実践に対する理念があります。傘下につきましては、認可園となったのちの経営面などを考慮すると大変望ましい形ではありますが、これらを失うことのない体制が維持できる内容でのお話を望んでおります。

少子化が進む中、どの学校法人も厳しい経営状況であることが推察されますが、出来る限り理解を示して下さいる学校法人とのご縁を探していきたいと考えております。

<京都コースと深草こどもの家の現在>

お陰様で、勸修寺園舎にて京都コース、こどもの家ともにこれまでと同じように滞りなく運営することができております。園庭に続く山の麓には竹藪があり、地主の方のご厚意でこどもたちの遊び場として無償で利用させていただくなど、周辺の方の暖かいご支援のもと少しずつではありますが、こどもたちが安全に、自由に遊ぶことが出来る環境を整えることが出来ています。園舎と竹藪の間を流れる沢はザリガニ、川エビ、ドジョウ、カワニナ、ヤゴなど深草園舎に劣らないほどの多様な生き物が生息しており、こどもたちは、その中で毎日生き生きと自然に触れる生活を送ることが出来ています。しかしながら園舎の家賃、駐車場料金が大変高いこと、そしてこの場所での学校法人化を京都府が認めていないことから、やはり早急に深草での学校法人化を実現させたいと願っております。

2023年4月からの在籍人数

京都コース在籍人数は専門コース97名、基礎コース65名の計162名

深草こどもの家の園児数は41名

III. 寄付募集活動と広報活動の報告

以下、資金調達をはじめ、友好学園の認知度を高めるための活動として今年度開催しました活動についてご報告させていただきます。

<ドイツからのご寄付>

モンテッソーリ教育財団 (Stiftung Montessori -Pädagogik-Reformpädagogik-Wissenschaft) へ、京都モンテッソーリ教師養成コース・深草こどもの家学校法人化プロジェクトへの支援を要請しました。お世話になったモンテッソーリコースの先生方を通して理事会で寄付支援を決定、また4月にはホームページ上で京都を応援する旨の記事を掲載してくださるなど多方面に渡るご支援をいただくことができました。<https://montessoristiftung.info/>
今年7月には財団よりドイツ国内からのご寄付総額 10,000 ユーロを賜りました。
心より感謝すると共に、モンテッソーリ教育のお膝元であるヨーロッパの財団において友好学園の実績を高く評価していただいたものと大変嬉しく思っております。

<映画「いちばん良いものをこどもたちに～深草こどもの家の一年～ドイツ語版作成>

2015年に深草こどもの家を撮影して下さったハンブルク・モンテッソーリセンターのゾンケ・ヘルドさんと MARIA・クライ・アウワースバルト先生が深草こどもの家の実践記録映画、「いちばんよいものをこどもたちに」のドイツ語ナレーション付きバージョンを作成して下さいました。お二人とも、深草園舎がなくなることを大変残念に思っており、学校法人化プロジェクトのために無償で作って下さいました。2022年11月にYouTubeにて公開した動画は多くの方々が観て下さいました。

Das Beste für Kinder --- ein Jahr im Montessori-Kinderhaus in Kyoto, JAPAN

<https://youtube/G9cCvu59oUU>

<映画「いちばん良いものをこどもたちに～深草こどもの家の一年～」中国語版作成>

中国語バージョン作成には以前深草こどもの家の園バス添乗をお手伝い下さった孫雪鵬さん、後援会副会長の吉田庸子さん、月見ヶ丘子供の家と桂幼児教育研究所からのご縁で深草こどもの家に関心を寄せて下さった株式会社イーストヒルズの片山文雄さんの三人がボランティアでお手伝い下さいました。日本語訳から自然な中国語に訳す作業、字幕を付ける作業、中国語の音声を付ける作業と時間のかかる仕事を丁寧にして下さり、孫雪鵬さんの優しい声の素敵な中国語バージョンが完成しました。孫雪鵬さん、吉田庸子さん、片山文雄さんに心より感謝申し上げます。多くの方々に観ていただきたいです。

把最好的给孩子们 Kyoto Montessori 中国語ナレーションと字幕付き

<https://studio.youtube.com/video/UoJLLhzV7IU/edit>

<学校法人化応援 オンラインチャリティイベント開催>

6月4日にオンラインチャリティイベントを開催しました。学校法人化応援企画として「今、こどもに一番大切なこと」をテーマに、エンジェルズハウス研究所所長の田中昌子先生、モンテッソーリファーム代表のあべようこ先生のお二人が企画からご協力くださいました。0歳～3歳までの子どもについて田中先生が、3歳～6歳の子どもについて深草こどもの家から根岸美奈子と長谷川美枝子が、6歳～12歳までのこどもについてあべようこ先生が登壇。合計339名の方のご参加を得ることができました。田中昌子先生、あべようこ先生に心より感謝申し上げます。

<こどものため、大人のためのリトミック教室開催>

長年深草こどもの家のリトミックでお世話になっている佐藤敦子先生が、深草こどもの家を応援する目的で勸修寺園舎にてリトミック教室を開催してくださっています。未就園の子どものために親子リトミックを年間10回、京都コースに通う学生のために「指導者のためのリトミック講座」を年間7回開催していただき、授業料の一部を毎回学校法人化プロジェクトへご寄付くださっています。佐藤敦子先生に心より感謝申し上げます。

<京都コース創立50周年記念講習会開催>

2023年7月末、京都国際交流会館にて京都コース創立50周年記念講習会を開催しました。北海道から九州までの全国から延べ464人がご参加くださり、多くの方に学校法人化プロジェクトへのご支援をお願いすることが出来ました。

令和4年度の事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

友好学園深草こどもの家・

京都モンテッソーリ教師養成コース

学校法人設立準備会

1. 事業の成果

前年度から整備していた、当団体の主目的である友好学園の学校法人化のための寄付募集・管理を継続できた。

寄付者への状況報告進捗報告については、既寄付者へは引き続き書面によるお知らせと御礼、新規寄付者へは随時お礼の電話をしたうえで書面によるお知らせと御礼を行い、合わせてメールマガジン登録を推奨し、メールマガジンでの状況報告についても認知いただけるようにした。

友好学園については6月に旧園舎とのお別れ会、仮園舎への引越し、現況よりも子ども達にとってよい環境を求めて遊具や環境の整備を行っている。

2. 事業の実施に関する事項

事業名 (定款に記載した事項)	事業内容		当該事業について (実施日時・場 所・人数など)
広く寄付を募り、集 まった寄付金の管理 をする	寄付広報活動 方針の検討・実施	定例ミーティング	2週に1回程度 他随時
	こどもの家やモンテッソーリ教 師養成コースの関係各所に向け ての寄付募集連絡、経過報告な どをSNSやメールマガジン、手紙 などで行うことにより関係を継 続させる	HPの改修	随時
		寄付募集パンフレットの作成・ 発送それに伴う事務作業	9月
		メールマガジン配信	適宜
		寄付受領のお知らせ・お礼・寄 付特典に関する確認作業	毎月末
	寄付受入体制の整備・管理	創造基金からの寄付状況通知や 直接寄付(銀行振込・手渡し)の 寄付者データを整理管理	毎月末
友好学園学校法人化 に係る広報活動を行 う	オンラインイベントや上映会・ 物販を通じて友好学園またはモ ンテッソーリ教育についての認 知度を高めることで、本プロ ジェクトの支援者となってもら う	オンライントークイベント実施 のための打合せ(実施は翌年度6 月予定)	11～3月
友好学園の認可申請 に必要な諸事のサ ポート	新園舎建築に係る業務	仮園舎への引越し	6月
	仮園舎に係る業務	レンタルコンテナの手配	5～8月
	旧園舎に係る業務	旧園舎解体の業者探し	通年

収支決算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

友好学園深草こどもの家・
京都モンテッソーリ教師養成コース
学校法人設立準備会

【収入の部】

科目	決算（円）	予算（円）	備考
会費	0	0	
寄付金	30,000	150,000	友好学園より運営資金として
民間助成金	4,837,543	0	京都地域創造基金へ寄せられた寄付
公的補助金	0	0	
自主事業収入	0	100,000	はたおり機販売
委託事業収入	0	0	
その他収入	1,154,711	0	準備会へ直接寄せられた寄付
その他収入	320	0	普通預金利息決算利息
当期収入①	30,320	250,000	準備会の運営によるもの
当期収入②	5,992,254	0	京都地域創造基金へ寄せられた寄付 準備会へ直接寄せられた寄付
前期繰越金①	214,126	214,126	準備会の運営によるもの
前期繰越金②	37,984,320	3,508,354	京都地域創造基金へ寄せられた寄付 準備会へ直接寄せられた寄付
合計	44,221,020	3,972,480	

【支出の部】

科目	決算（円）	予算（円）	備考
諸謝金	63,200	100,000	HP管理運営
交通費	9,000	85,000	事務局員交通費
通信費	6,830	30,000	寄付者への御礼郵送物 レターパック購入等
印刷費	520	50,000	カラー印刷等
事務用品費	4,102	25,000	A3コピー用紙500P④
会議費	0	20,000	全体会議用飲み物ほか
消耗品費	0	10,000	
交際費	0	0	
荷造運賃	0	0	
広告宣伝費	0	0	
その他諸費用	0	50,000	振込手数料 残高証明書
当期支出計	83,652	370,000	
次期繰越金①	160,794	214,126	準備会の運営によるもの
次期繰越金②	5,992,254	3,508,354	京都地域創造基金へ寄せられた寄付 準備会へ直接寄せられた寄付
次期繰越金③	37,984,320	3,602,480	京都地域創造基金へ寄せられた寄付 準備会へ直接寄せられた寄付
合計	44,221,020	7,694,960	

貸借対照表

友好学園深草こどもの家・
京都モンテソーリ教師養成コース
学校法人設立準備会

令和5年3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	44,137,368	【流動負債】	0
現金・預金	160,794		0
助成金・寄付金	5,992,254		0
助成金・寄付金	37,984,320		0
	0	【固定負債】	0
	0		0
	0		0
	0		0
	0		0
【固定資産】	0	負債合計	0
	0	正味財産の部	
	0	前期正味財産	214,126
	0	当期正味財産増減額	43,923,242
	0	当期正味財産	44,137,368
資産合計	44,137,368	負債及び正味財産合計	44,137,368

令和5年度の事業年度の事業計画書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

友好学園深草こどもの家・
京都モンテッソーリ教師養成コース
学校法人設立準備会

1 事業実施の方針

・以下の事業に対し広く積極的な支援を行い確実に実施すること

2 事業の実施に関する事項

(1)非営利活動に関する事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	① 当該事業の 実施予定日時 ② 当該事業の 実施予定場所 ③ 従事者の 予定人数	④ 受益対象者 の範囲 ⑤ 予定人数	事業費の 予算額 (単位:千円)
広く寄付を募り、集 まった寄付金の管理 をする	友好学園職員・関係者、後援会員、 その他外部関係者からのアドバイス や協力を仰ぎつつ広報活動、方針 の検討・実施をする。 準備会員、サポートメンバーによる 会議を適宜開催する。	① R5.4.1.～ 随時 ② 深草こどもの家 週1～2回程度 ③ 3名以上	④ 深草こどもの家 京都モンテッソー リ教師養成コース ⑤ 不特定多数	100
	深草こどもの家やモンテッソーリ 教師養成コースの関係各所に 向けての寄付募集連絡、既寄付 者への経過報告等をSNS・メー ルマガジン・手紙などで行い、関 係を継続させる。	① R3.4.1.～ 通年 ② 深草こどもの家 ③ 3名以上	④ 深草こどもの家 京都モンテッソー リ教師養成コース ⑤ 500人以上	100
友好学園深草こども の家の学校法人化 に係る広報活動を行 う	深草こどもの家の1年DVDをオン ラインにて上映 深草こどもの家、関係者によるオ ンライントークイベントの実施	① R5.6.1.頃 ② 深草こどもの家 ③ 5名以上	④ チケット購入者 参加者 ⑤ 不特定多数	300
適宜、役員会議 を開催すること	寄付専門コンサルタントの週 2回訪問に合わせ開催	① R3.4.1.～ 週2回 ② 深草こどもの家 事務局 ③ 4名以上	④ 深草こどもの家 京都モンテッソー リ教師養成コース ⑤ 不特定多数	300

収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

友好学園深草こどもの家・
 京都モンテッソーリ教師養成コース
 学校法人設立準備会

【収入の部】

科目	決算（円）	予算（円）	備考
会費		0	
寄付金		50,000	友好学園より運営資金として
寄付金		0	
民間助成金		0	
公的補助金		0	
自主事業収入		800,000	トークイベント (外注経費以外寄付予定)
委託事業収入		0	
その他収入		0	
		0	
		0	
当期収入計	0	850,000	
前期繰越金①	0	160,794	
前期繰越金②	0	43,976,574	
合計	0	44,987,368	

【支出の部】

科目	決算（円）	予算（円）	備考
諸謝金	0	250,000	トークイベント関連 HP管理運営
交通費	0	10,000	事務局員交通費
通信費	0	10,000	寄付者への御礼郵送物
印刷費	0	10,000	寄付者への御礼郵送物
事務用品費	0	10,000	プリンタインク等
会議費	0	5,000	全体会議用飲み物ほか
消耗品費		10,000	
交際費	0	0	
荷造運賃	0	0	
広告宣伝費	0	0	
その他諸費用	0	10,000	振込手数料
当期支出計	0	315,000	
次期繰越金①	0	695,794	
次期繰越金②	0	43,976,574	
合計	0	44,987,368	